

北海道のボクシング界を席卷！ 千歳ボクシングジム



■赤いユニフォームの中島永久選手（千歳中2年）が手にするのは、「北海道UJフレッシュボクシング大会」U-15男子45kg級の優勝盾と、大会MVPに贈られるトロフィー。そして千歳ボクシングジムの川上会長が手にする大きなカップは、マスボクシング（※）大会「北海道マスボクシングリーグ」の優勝カップ。ジムのマスボクシングチーム「ABLAZE」の優勝、「ちーむのつくあうと」の3位をはじめ、MVP、最多勝利など数々のタイトルを獲得しました。トロフィーやカップはチャンピオンの証。それが複数となると、千歳ボクシングジムがいかに強いジムなのか、多くを語らずとも明らかです。

（※）パンチを当てず、寸止めで打ち合う競技。

■昨年に続いて圧倒的な強さで全道大会連覇を達成し、大会MVPも受賞した中島選手。憧れのボクサーは、全国高校総体ボクシングでウェルター級を制した同門の荻野照平さんで、「真っ先にトロフィーを見せて優勝報告したい」と話すほど。偉大な先輩に続こうと、次の目標を3月に大阪で開催される「全日本UJフレッシュボクシング大会」優勝に定めた中島選手。負傷により出場辞退した前回大会の悔しさを晴らすべく、日々鍛錬を積んでいます。

あ
の
と
き
、
あ
の
場
所

《瞬きの点景。》
の写真を募集中
詳しくは市ホーム
ページを参照



瞬きの点景。

SCENERY OF MOMENT

カメラが光を捉えるほんの一瞬。映り込む人物やものごと。千歳ならではの魅力が、残したくなる風景が、そこにある。

千歳市の情報発信



市公式
LINE



市公式x
(旧Twitter)



市公式
YouTube



市長公式
Instagram



1月12日
北ガス文化ホールで撮影

今月の表紙

令和7年千歳市はたちのつどいに参加した、20歳の若者。晴れの日の喜びを表す色鮮やかな振り袖を身にまとい、旧友に会う準備はOK。「久しぶり!」、「元気にしてた?」そんな声が聞こえてきそうです。

■今年の冬はあたたかく、積もった雪がとけたり凍ったりを繰り返し、路面はツルツルです。転びそうになり、無理な体勢で転倒するのを堪えたので体の変なところが痛みます。まだまだ冬のスポーツや支笏湖水漕まつりなどのイベントが続きますが、転ばないように気を付けましょう。

■先月、この編集後記に水泳のことを書いたら、「あいつホッケーにこないくせに、泳ぐ時間はあるのか」と市役所アイスホッケー部の先輩方がお怒りモード。こんな編集後記にも少しは読者がいるのだと、前向きにとらえます。というわけで私の編集後記ファンの皆様、これからも楽しみに待っててください。

菊

編集後記